

# 条約一覧

1842年

アヘン戦争後清とイギリスで結ばれた条約。イギリスは上海など5港を開かせ香港を手に入れ賠償金を課す。清に関税自主権がなくイギリスに領事裁判権を認めさせるという不平等条約。

1854年

日本とアメリカ（ペリー）で結ばれた条約。日本は下田と函館の2港を開きアメリカ船に食料や水石炭などを供給することを認める。

1858年

日本とアメリカで結ばれた条約。井伊直弼が朝廷の許可を得ないまま結ぶ。函館・神奈川（横浜）・長崎・新潟・兵庫（神戸）の5港が開かれる。日本に関税自主権がなくアメリカに領事裁判権を認めさせるという不平等条約。

1895年

日本と清で結ばれた日清戦争後の条約。真は朝鮮の独立を認め、リャオトン半島などを日本にゆすりわたし日本に賠償金を支払う。

1905年

日本とロシアで結ばれた日露戦争後の条約。ロシアは韓国における日本の優越権を認める。日本は賠償金は得られず国民の暴動に発展。

1919年

第一次世界大戦後の条約。パリ講和会議にてドイツが領土を縮小され巨額の賠償金や軍事縮小を課される。

1951年

連合諸国と日本との間にむすばれた条約。吉田茂が48カ国と条約を結ぶ。

1951年

日本とアメリカの間にむすばれた条約。日本の安全と東アジアの平和を守るという理由のもとアメリカの軍事基地が日本に残される。